

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第152号(2015.11.19発行)

このメルマガは、どなたに転送いただいても構いません。

なお、本メールが不要な方は career-up@hue.ac.jp までご連絡ください。

【過去の CP 通信をご覧ください】: http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html

3 学期の CP/CS 受講生募集中！！

【目次】

- ・巻頭言……広島経済大学 経済学部
教養教育部 教授 餅川 正雄
- ・2 学期の CP/CS の講義風景
 - 水曜日 CS『コンピュータで見た宇宙と物理の世界』
 - 木曜日 CP『データマイニング入門』
 - 木曜日 CP『ビジネス・プラン作成演習』
- ・3 学期開講予定の CP/CS ラインナップ
- ・3 学期 CP シラバス(授業計画)のご紹介
 - 木曜日 ケースメソッドで鍛える経営構想力
 - 木曜日 実戦ビジネス中国語会話
- ・第10回 祇園・興動祭 開催のお知らせ
- ・公開講座『ひろしまカレッジ』受講生募集のお知らせ
- ・経大見聞録
- ・読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております
- ・キャリアアップ・プログラム(CP)/カルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせ

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

教養教育部 教授 餅川 正雄

2 学期 CP 講師『実務に役立つ経理入門』

3 学期 CP 講師『所得税法入門』

最近、我が国の税金の問題について関心をもっています。特に「税法としての所得課税の諸問題」に注目しています。何故、関心をもっているかと言えば、身近な税金のことを知らないまま、或いは知ろうとしないで生活してきた反省があるからです。「税金のことはどうでもいい」と思っているのは、大きな損失があるという問題意識をもっているからです。

皆さんも日常生活の中で、税金のことが話題になることがあると思います。例えば、消費税が5%から8%に引き上げられれば、その問題点や景気の悪化などを心配するからです。また、自分自身が税金の還付をしてもらうために、確定(還付)申告をするような機会があって、税務署の窓口に行くことがあれば、もっと詳しく税法の内容を知りたいと思うことがある筈です。

しかし、税制全体を深く考えたり、知ろうとしたりすることは少ないのは何故でしょうか。

その理由は、多くのサラリードワーカー(給与所得者)は、源泉徴収制度(天引き徴収制度)の下で税金の問題と切り離された生活をしているからです。いわゆる“給料からの天引き”によって、自動的に所得税や住民税を負担している訳です。12月に「年末調整」というものがある、生命保険料控除や扶養控除などのいわゆる所得控除が修正されて、前払税金の精算がされ、少しだけ税金が還付されることが多いのですが、なぜか「有り難いな」と思います。これは、単に払い過ぎた所得税が戻ってきたというだけの話ですので、有り難がっているのはおかしいことです。

ご存知のとおり、社会保険料も給与等から天引きされています。この金額も非常に多額のものになっています。それは翌年の1月に受け取る「源泉徴収票」を見ると分かります。社会保険料ではなく“社会保険税”という表現がいいのかもしれない。

また、土地・建物といった不動産には「固定資産税」の負担があります。自家用車を所有していれば「自動車税」があります。我々は、他にも多くの税負担をしています。

何が言いたいのかというと、「税金と無関係な生活は在り得ない」ということです。だからこそ、我々は中学校、高等学校及び大学等の学びの中で、最新の知識を得る必要があるのではないのでしょうか。それも徴税する国や都道府県などの側からではなく、納税する国民の側から税金を考えるという訓練が必要だと痛感しています。

「税」という言葉は、“稲を抜き取る”という意味があるそうですが、国民の税に対する無関心や無知を背景にして、租税法を変更して「取り易いところから取る(抜き取る)」という状況になっています。

税金の負担が国民にとって「真に公平なものになっていないのではないか？」という疑問があります。そもそも“公平”とは何かという問題もあります。「担税力」に応じて負担していくという応能負担の原則は、累進課税に結びつきますが、本当にそれでよいのでしょうか。根本的な問題として、応能負担という考え方は“公正”なものと言えるのでしょうか。消費税のような一率課税をどのように考えればよいのでしょうか。また、逆進性の問題はどのようなのでしょうか。すべての国民にとっての理想的な税制は存在しないのでしょうか。色々考えるべきことがあります。考えていくと、あなたがどのような国家を望むのかというところに行き着くこととなります。

税法は、国の政策目的を達成する必要もあって、あたかも増改築を繰り返した古い家屋や寄木細工のように、複雑な計算の仕組みが出来上がっています。しかも、毎年、細かな改正が加えられていきますので、素人には理解しがたく、専門家である税理士や税務弁護士が必要になります。もっと分かり易いシンプル(簡素)な仕組みにならないのでしょうか。

そうは言っても、税制は全体として多くの国民が納得できるものになっているとみてもよいのかもしれませんが、しかし、今後、ますます経済格差や地域格差が拡大していくことが予想されるとき、この格差を是正するのかがどうかは真剣に議論しなければならないでしょう。格差を是認すべきではないのかという意見があります。格差を是正する必要はないのだという考え方ですが、どうでしょうか。

所得税のように超過累進税率でいくのか消費税のように一律税率でいくのかを考えれば分かり易いと思います。二者択一の問題ではないことだけは確かです。

私は「租税制度全体を見ることで真実が見えてくる」と考えています。そして「比較することで深く理解できる」とも考えています。何事も全体を見ながら、比較して考えていくことが重要だと言いたいです。

大学時代に恩師から「歴史を学べ!」、「海外に目を向けろ!」という指導を受けたことを思い出します。税金にあてはめると、我が国の税の歴史を学び、諸外国の税制に目を向けるということになります。

他にも税金のことを考えるメリットがあります。公平な税負担を考えていくと、必然的に、憲法の問題として検討することになります。日本国憲法が何を国に要請しているのかを深く追求していくと、法の下での平等、国民主権、基本的人権の尊重などを具体的に考えることになります。

最後にまとめたいと思います。私はもっと租税について関心をもつべきだと主張する理由は、税金は無関心では済まされない我々の財産権の問題だからです。租税教育は、小学校からやっていますが、それは税務署(国)の視点からの教育でしかありません。私はかつて「国税モニター」として納税者の立場から色々な意見や質問をしてきましたので、そのことを実感しています。国民は、税金のことをもっと深く知るべきです。そこで提案です。特に所得税法を学校で細かな部分まで指導しておく必要があるということです。税法の細かな部分が生活(節税)の役に立つだけでなく、最も重要な「公平かどうか?」を考える材料になるからです。

納得できる租税制度を作りあげていくのは、最終的に我々国民一人一人の責任です。税制の問題を専門家や財務官僚、政治家、研究者に“丸投げ”することだけは絶対に避けなければなりません。丸投げしないためにも、自分たちがどのような税制を選択したいのかを、明確に意思表示していくべきです。

■2学期のCP/CSの講義風景

今回は水曜日、CS『コンピュータで見た宇宙と物理の世界』、木曜日 CP『データマイニング入門』、『ビジネス・プラン作成演習』、をご紹介します。

- CS 水曜日 『コンピュータで見た宇宙と物理の世界』…講師:高石 哲弥



- CP 木曜日 『データマイニング入門』…講師:石野 亜耶



➤ CP 木曜日 『ビジネス・プラン作成演習』…講師:山本 公平



■ 3 学期の CP/CS のラインナップ

現在、3 学期の受講生を募集しております。

受講をご検討されておられる方は、昨年受講された方の『受講者の声』も参考にしてください。ご検討中の科目やその他の科目の受講者の声をご覧いただき、講義の雰囲気を感じ取られることと思います。

【受講者の声】:<http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/voice2014.html>

下記の表に記載された科目をクリックするとシラバス(授業計画)が閲覧できます。

※CP 受講料 12000 円 1 科目 6 回講義 受講数が増えるごとに割引有り

CP/CS 3 学期お申込み状況			
曜日	科目	講義名	講師
月曜日	ベーシック (基礎)	キャッシュフローマネジメントの基礎 ～キャッシュフロー管理の大切さを理解したいあなたのために～	学部長・教授 小谷 幸生
	ステップアップ (応用)	マーケティング演習 ～『もう少しましな企画は出せんのか?!』と 言われたくないあなたのために～	教授 細井 謙一
火曜日	エントリー (入門)	日常生活を考える経済学入門 ～経済学の思考方法を学んでみたいあなたのために～	准教授 新垣 繁秀
	ベーシック	証券投資理論の基礎	教授

	(基礎)	～証券投資の判断基準を学びたいあなたのために～	得津 康義
水曜日	エントリー (入門)	所得税法入門 ～自分の払っている所得税の仕組みを知りたいあなたのために～	教授 餅川 正雄
	ベーシック (基礎)	広告戦略論の基礎 ～広告戦略立案に必要な知識と視点を学びたいあなたのために～	教授 北野 尚人
木曜日	ベーシック (基礎)	ケースメソッドで鍛える経営構想力 ～広い経営の視野を求められてきたあなたのために～	准教授 山内 昌斗
	ステップアップ (応用)	実戦ビジネス中国語会話 ～ビジネス中国語をもっと話したいあなたのために～	教授 広田 堅志
金曜日	ステップアップ (応用)	イスラム金融とイスラム経済 ～イスラムの世界を経済の側面から知ってみたいあなたのために～	教授 糠谷 英輝
	ステップアップ (応用)	日本の財政破綻と金融政策 ～日本の財政破たん懸念、貿易、経常収支の赤字化と 異次元の金融政策の行方は～	教授 増原 義剛

カルチャー講座 3 学期受講者募集

水曜日	災害大国日本を生きる ～大災害の時代の知恵と勇気を！～	教授 松井 一洋	平成 28 年 1/20,1/27,2/3,2/10,2/17,2/24
-----	--	-------------	--------------------------------------

※カルチャー講座 受講料 5000 円(6 回)

■3 学期 CP 木曜日の 2 講義『ケースメソッドで鍛える経営構想力』と『実戦ビジネス中国語会話』のシラバス(授業計画)をご紹介します。開講日は 2 科目とも平成 28 年 1/14,1/21,1/28,2/4,2/18,2/25 の 6 回です。

※CP 受講料 1 科目 12000 円 受講数が増えるごとに割引有り

科目名	ケースメソッドで鍛える経営構想力		
担当者	山内 昌斗(やまうち まさと)		
副題	広い経営の視野を求められてきたあなたのために		
対象者	会社の将来的な方向性について考えなければならない人、経営に関する新たな視点を求められている人、キャリアアップ・プログラムで学んだ知識を整理したい人		
到達目標	経営に関する知識を整理し、それぞれの位置づけと活かし方を、自分自身のなかで理解できるようになることを到達目標とします。		
概要	国内外のビジネススクールで採用されている講義形態のひとつがケースメソッドです。一方的に知識を取り入れる座学(インプット)とは異なり、自らの考えをまとめて言葉にする(アウトプット)ことで、知識を活用できるものにする教育方法です。本講座では 6 つの事例を題材に、「なぜ」「どのように」経営者は意思決定を下したのか。それは「正しかったのか」、「他にどのような選択肢があったのか」など、経営の視点から事例を分析して、議論を深めていきます。そうすることで、総合的な経営構想力に関する能力を高めていきます。		
内容 授業	第 1 回	ビジネスと社会	

	第 2 回	ビジネスにおける創造的破壊
	第 3 回	ビジネスの進化
	第 4 回	ビジネス・モデルの転換
	第 5 回	企業家精神とビジネス
	第 6 回	ベンチャービジネスの躍進
授業の形式	ディスカッション(演習)形式	
授業の進め方	ディスカッション形式。宿題あり。事前に配布されたケースを読んできていただきます。講義ではその内容を議論します。	
教材費などの追加負担	教材費の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	ビジネスの世界は目まぐるしく変化し、新たな経営手法が次々と開発されています。ところが、こうした変化は表面的なものに過ぎず、本質的に重要なことは変わっていないことが多いのです。流行りに振り回されない、本質的に重要なところをつかみにいくという姿勢でこの講義を進めていきたいと思います。ケースメソッドは国内外のビジネススクールが、代表的なところではハーバード・ビジネス・スクールが採用している教育方法です。一般的な座学とは異なる「学び」を体験していただければと思います。	
講師紹介(自己紹介)	山内 昌斗(経済学部 経営学科 准教授) 専門は国際経営史。2005 年神戸商科大学(現、兵庫県立大学)大学院経営学研究科修了。同年本学講師、2008 年より准教授。博士(経営学)。外資の対日投資、ローカル企業のグローバル化を研究テーマとしている。主な著書に『新グローバル経営論』(共著、白桃書房)、『歴史に学ぶ経営学』(共著、学文社)、『日英関係経営史』(単著、溪水社)など。	

※CP 受講料 1 科目 12000 円 受講数が増えるごとに割引有り

科目名	実戦ビジネス中国語会話	
担当者	広田 堅志(ひろた けんじ)	
副題	ビジネス中国語をもっと話したいあなたのために	
対象者	中国語検定 3 級以上の能力を有する方で、中国ビジネスに携わっている方、あるいはこれから中国ビジネスに進むことを志している方を対象にします。	
到達目標	中国ビジネスでよく使われている基本的表現を理解し、使えるように目指します。	
概要	ビジネス中国語は「ビジネス用語」と「ビジネス内容」を組合せたものです。分野によっては技術用語や専門用語も異なります。本講義では、中国ビジネスでよく使われている基本的な表現を「自己紹介・出迎え」「打ち合わせ・接待」「会社訪問・工場見学」「商談・交渉」「契約」「見送り・出国」等の場面ごとに別けて、必要最低限の内容を理解し、使えるようにします。	
授業内容	第 1 回	イントロダクション、自己紹介・出迎え・入国
	第 2 回	打ち合わせ・接待

	第 3 回	会社訪問・工場見学
	第 4 回	商談・交渉
	第 5 回	契約
	第 6 回	市内観光・見送り・出国
授業の形式	座学とディスカッション形式併用	
授業の進め方	「学習効率」と「実戦会話力」を最大限に重視し、限られた授業回数の中で、会話を中心に、基本的文法事項をおさえつつ、各場面でよく使うフレーズを掌握していきます。受講者の中国語レベルと講義の進捗状況に応じて進度を調整します。復習する意味で宿題を出し、次の授業始めに答え合わせをします。質疑等は振り返りシートに記入してもらい、必要に応じて、回答を全員に共有させます。	
教材費などの追加負担	教材費の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	中国語検定 3 級以上のレベルがなければ、授業について来れない少し欲張りした内容になっていますが、日本人が中国語を勉強するに当たっての最大の利点—漢字が共通していること—を考えれば、きっと良い成果を得ることができます。是非休まずにチャレンジしてみてください。	
講師紹介 (自己紹介)	<p>広田 堅志(経済学部 経済学科 准教授)</p> <p>中国生まれ。1992 年来日。専門は経済政策分野。中国の対外経済関係(貿易・外資直接投資導入・人民元レート)が研究の中心。</p> <p>2003 年本学大学院博士課程後期課程単位取得満期退学。博士(経済学)。2006 年より本学専任講師、2009 年より本学准教授。公表論文は、「WTO 加盟後中国の国際収支の構造的変化」(2009 年)、「中国の外資直接投資導入政策と成果—30 年の回顧と総括—」(4 回シリーズ、2010、11 年)、「国際価値連鎖の下における付加価値貿易と中国への影響」(2014 年)などがある。</p>	

■第 10 回 祇園・興動祭 開催のお知らせ

このお祭りは、学生が地域においてプロジェクト活動を行う中で感じた「大学と地域とのつながり」をさらに深め、発展させていきたいと、学生が主体となってはじまったもので、今年で 10 回目を迎えます。今回のテーマは「縁～あいさつから始まる明るいまちへ～」とし、これまでの祇園・興動祭を実施していくことで培った地域とのつながりをより強くし、笑顔とあいさつであふれる祭を目指しています。

当日は、ステージイベントとして〇×クイズやふくまき、和太鼓演奏のほか、プロジェクトメンバーによる屋台、昭和のあそび体験コーナーやおばけやしき、キッズスペースやイルミネーション点灯式など、子どもから大人まで楽しめるイベントをたくさん用意しています。

また、会場には平成 27 年台風 18 号等大雨災害で被災された方のために義援金受付窓口を設置しております。集まった義援金は日本赤十字社に寄付いたしますのでご協力ください。

学生たちが地域とともに作り上げるイベントにぜひお越しください。

【実施日】：平成 27 年 11 月 22 日(日)

【時間】：11 時～18 時(雨天決行)

【場 所】： 広島経済大学 興動館(〒731-0138 広島市安佐南区祇園五丁目 1-27)

※当日は駐車場がございませんので、公共の交通機関でお越しください。

【詳細は】 <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009312.html>

■公開講座『ひろしまカレッジ』受講生募集のお知らせ

教育ネットワーク中国と大学が連携して、大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、社会人の皆様に学習機会を提供しています。日常の暮らしに生涯学習の時間を取り入れてみてはいかがでしょうか。

なお、学生対象の講座ですので、学生(約 200 名)と一緒に受講となります。そのため一般の方の座席は教室後方になりますのでご了承ください。

【受講お申し込み期間】： 11 月 17 日火曜日～11 月 27 日金曜日まで (現在募集中、先着順で残り 20 席)

【詳細は】 http://www.hue.ac.jp/lecture/extension/Hiroshima_college.html

■経大見聞録

本学の HP に掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。URL をクリックして、本学の学生たちの様子をご覧いただければと思います。

お仕事等の気分転換、コーヒブレイクにご覧いただけましたら幸甚です。

【11/6】第 4 回国際スポーツサロンを開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009353.html>

【11/10】カフェ運営プロジェクトが「第 16 回 湯崎英彦の地域の宝チャレンジ・トーク(庄原市)」に参加しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000009357.html>

【11/11】広島ホームテレビ「Dr. キャンパ」にて「国際スポーツサロン」を放送します

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009351.html>

【キャンパスライフ】

<http://www.hue.ac.jp/life/index.html>

【クラブサークル活動】

<http://www.hue.ac.jp/life/circle/index.html>

■読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております

皆様からのエッセーを募集しています。日常の出来事、つぶやき何でも構いません。また匿名やペンネームで結構ですのでご投稿をお願いいたします。(個人情報の取り扱いは十分配慮いたします)

【エッセーご寄稿頂ける方は】

どなたでも結構ですので寄稿頂ける方は career-up@hue.ac.jp または 082-871-9345 までご連絡ください。掲載の日程をご連絡いたします。

■キャリアアップ・プログラム(CP)やカルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へご連絡ください。

〒731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学 教育・学習支援センター

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail career-up@hue.ac.jp までどうぞ。

HUE 広島経済大学
CAREER UP PROGRAM